

## 令和4年 年頭のご挨拶

奈良労働局 局長 鈴木 伸 宏



新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、奈良労働局の行政運営に格別の御理解・御協力を賜りましたこと、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

奈良労働局では、本年も奈良県における労働施策の総合機関としてしっかりと機能を果たし、皆様が安心して働ける環境を整えていくため、職員一丸となって努力してまいります。

引き続きの御理解・御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が社会経済活動に大きな影響を及ぼす中、「ポストコロナに向けた成長と雇用の循環」の実現、雇用調整助成金等の活用による雇用維持、労働移動等に向けた支援、デジタル化への対応、多様な人材の活

躍推進や子育てしながら働きやすい職場づくりなどに取り組んでまいりました。

とりわけ多くの申請がなされた雇用調整助成金の審査・支給については、迅速適確な実施に向けて組織をあげて対応してきました。結果として、雇用維持という大きな課題に対し、一定貢献することができたのではないかと自負しています。また、多くの方々から感謝のお言葉もいただいています。職員も益々、使命感を溢れさせていると聞いています。そういったお気持ちもとてもありがたく思います。

そのほか労働局が行っている各種施策の進め方については、感染防止の観点から様々な制約が生じる環境にありました。その推進のために行う行政手法について、時代に応じた必要な見直しを行うなど取り組みましたし、一方でリモートによる情報発信・コミュニケーション手法など、先行的な取り組みとして少しずつ、手探りですが始められたところです。

社会はまだまだ、必ずしも先が見通せる状況になったと断言できるわけではありませんが、このような貴

重な経験を踏まえつつ、新たな手法も駆使しながら、本年は、適正な労働条件の確保、労働災害の防止、適格な職業紹介のほか多様な主体的なキャリア形成等に向けた環境整備、仕事と育児の両立支援や女性の活躍推進、ハラスメント対策など、従来から取り組んできた基本的な施策も、より効果的・積極的に展開したいと考えています。

さらに、ポストコロナによるものも含め、時代環境や働き方の変化を的確にとらえ、皆様が必要としている情報を提供できるよう努力してまいります。

結びに、本年が奈良県中小企業団体中央会並びに会員の皆様方にとって輝かしい繁栄の年でありますよう、心から祈念いたしまして、年頭の御挨拶とさせていただきます。